

- 一、黨本部に失業者反對闘争委員會の設置
- 二、全國的失業者大會の開催
- 三、議會開會中議會に向つて大衆闘争を展開すること
- 四、反對闘争の中に一般無産大衆を動員すること

理由(略)

實行方法

- 一、新中央執行委員會一任

第五十四號 労働爭議應援方針に關する件

理由(略)

東京府支部聯合會提出

濱口内閣の金融資本家本位の産業合理化は必然に中小工業の没落倒産、失業、賃下となつて無産階級の生活をどん底へおとしつゝある。此の立場からのがれ、労働組合を守らんとして労働者はたちあがり、各地に争議は頻發し然も闘争は激化しつゝある。最近労働争議の特異性は

- 1、産業合理化の進行によつて労働階級は守勢にある。
- 2、官憲、暴力團、資本家が提携して労働階級にのしかかりしつゝある
- 3、政治的色彩が漸次濃くなりつゝある、亦一切の權力

第五十五號 借家法修正に關する件

理由(略)

東京府支部聯合會提出

借家法を全國的に施行することを要求す

理由(略)

實行方法新役員一任

第五十六號 失業者の家賃全額國庫負擔に關する件

理由(略)

東京府支部聯合會提出

本大會は失業者の家賃全額國庫負擔を要求す

提案理由

急激なる資本の攻勢は小企業小賣商人の加速度的没落と失業の大量的生産となる。失業はあらゆる社會問題の根因となり其誘發となつて社會の暗黒面を増大する現今起れる金融恐慌以來資本の集中は急進に行はれ未曾有の大鱈首は全國的に勃發した失業者の生活を吹きまくる最初の暴風は

の獨占資本主義への奉仕)

- 4、無産市民が争議へ動員される傾向等々である、

斯くの如き争議に關し我黨は政黨としての立場から次の如き方針を取る、

- 一、支部、支部聯合會に争議對策委員會を設置する
- 二、争議には擴大戦術を取る
- 三、争議の中に大衆をまきこむこと
- 四、政治闘争へ展開すること
- 五、暴露戦の展開

六、労働立法の獲得闘争と結びつけること

七、争議を通じて大衆を訓練し未組織大衆獲得闘争へ結びつける

八、争議團のために防衛闘争を行ふ

(1) 暴壓に對する闘争

(2) 糾察隊監視團に抗議

九、争議團を全般的に支持する事に依つて黨の擴大強化をはかること

以上の外の具體的方針は我黨本部労働委員會にて決定す

無んで有るかそれは居住の本史である家主は現在の借家法の不備を利用して今や失業者の居住權を根本から剝奪せんとしてゐる見よ東京區裁判所に於て取扱れる事件八割以上が借家争議である事を思へそしてその大半が失業に起因せる事を失業は資本主義經濟組織の缺陷による一大社會病でありその責任は當然國家に存する我等は失業者大衆の生活に對しその社會的生存に必要な衣食住の保證はこれ國家が保證すべきである考へる失業者の家賃國庫負擔の主張は我等が全力を擧げて闘はなければならぬ焦眉の問題である。實行方法は新中央執行委員一任

第五十七號 家賃制限法制定に關する件

東京府支部聯合會提出

本大會の家賃制限法の即時制定を要求す

提案理由

無産大衆の生活を極度に苦しめてゐるもの、最も大なるものは家賃である家賃は何等基礎的標準なく不當なる價格を家主が借家人の収入物價の下落に一切關係なしに得手勝手に決定してゐるのみならず家賃が一度決定されれば如何